

平成27年度 事業報告書

I 法人の概況

1 設立年月日

- 昭和39年3月27日 社団法人堺観光協会を設立
昭和56年3月17日 社団法人堺文化観光協会に改組
平成7年9月14日 社団法人堺観光コンベンション協会に改組
平成25年4月1日 公益社団法人堺観光コンベンション協会に改組

2 定款に定める目的

本協会は、堺市及びその周辺地域の観光に関する事業並びにコンベンションに関する事業の振興をはかり、もって堺市の文化厚生の上昇に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- ① 観光施設の整備及び運営に関する事。
- ② 観光資源の保護育成及び活用に関する事。
- ③ 観光の催し及びコンベンション等の企画及び実施に関する事。
- ④ 堺市が所有する観光及びコンベンション施設の受託運営に関する事。
- ⑤ 観光、産業及びコンベンション施設等の宣伝紹介並びに観光客及びコンベンションの誘致受入に関する事。
- ⑥ 郷土物産の宣伝及び指導育成に関する事。
- ⑦ 観光及びコンベンション事業に関する情報の収集及び調査研究に関する事。
- ⑧ 観光及びコンベンション関係従事者の指導育成に関する事。
- ⑨ その他本協会の目的を達成するために必要な事業

4 所轄官庁に関する事項

大阪府

5 会員の状況（平成28年3月31日現在）

	当年度末	前年度末比増減
会 員 数	335会員	-4会員

6 主たる事務所所在地（平成28年3月31日現在）

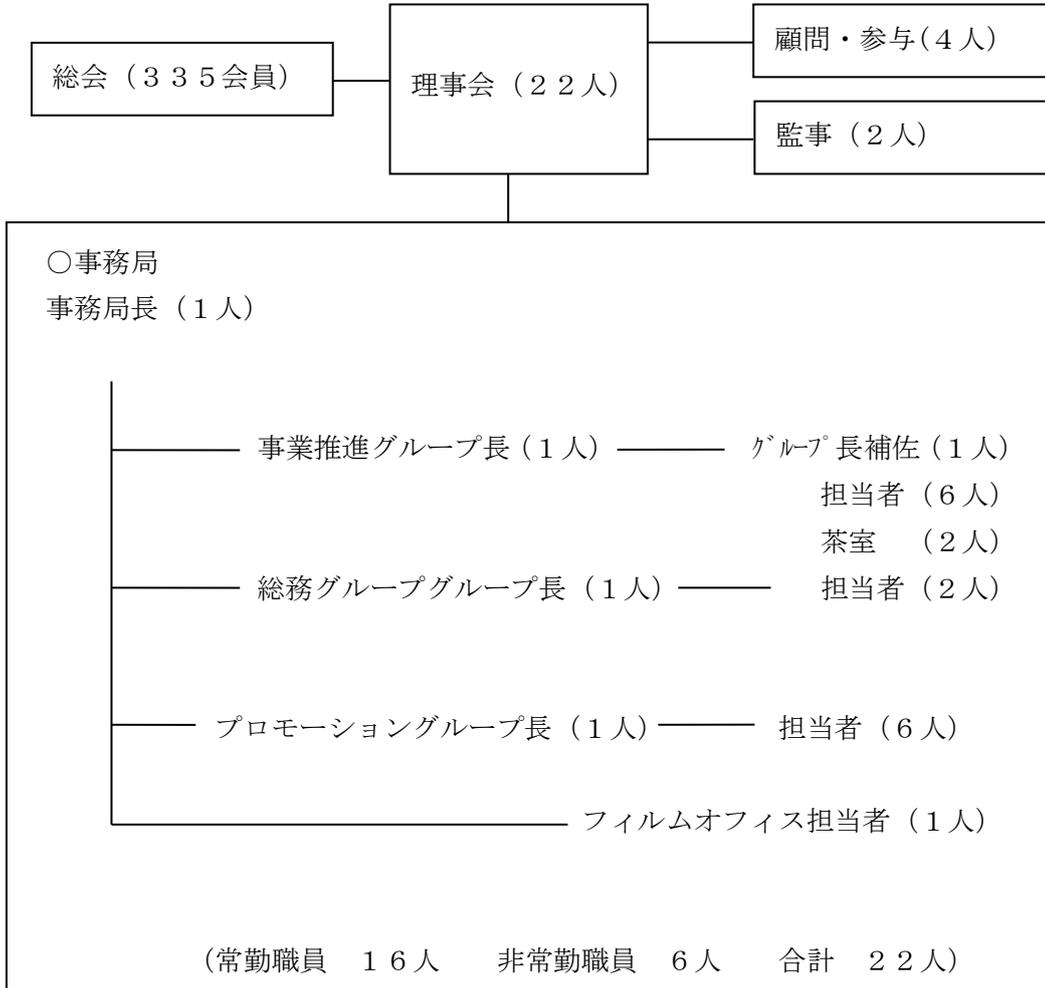
所 在 地	堺市堺区甲斐町西一丁1番35号
連 絡 担 当 者	総務担当 久井 利彦
電 話 番 号	072-233-5258

7 役員に関する事項

別紙「役員表」参照

8 職員等に関する事項（平成28年3月31日現在）

(1) 組織図



II 事業の状況

●観光宣伝事業

1. 誘致プロモーション活動・観光宣伝活動

(1) 魅力的な観光素材の提供・誘客促進施策の展開

平成27年3月20日にオープンした「さかい利晶の杜」を堺観光の目玉施設として国内外の商談会やJR西日本や大阪観光局と連携した国内プロモーション等にて積極的にPRしました。

また、旅行会社向け誘客プロモーションとして、観光バスツアー客を対象に堺観光PRキャラクターザビエコくんのお出迎えサービスや、協会オリジナルグッズのプレゼント等を盛り込んだ「利休と晶子の故郷 堺！」キャンペーンを春に、「利休と晶子の故郷 堺！Ⅱ」キャンペーンを秋に各々、展開したほか、マイカー客誘致の取組として阪神高速道路株式会社とタイアップした「利休と晶子の故郷 堺へ行こう！」を夏休み期間に実施し、道の駅に設置されているフリーペーパーへの記事掲載を実施しました。

昨年度に引き続き、大阪府立大学植物工場等の先端産業施設を軸にした産業観光の積極的なPRにより、誘客拡大を図るとともに、従来からの歴史・文化観光資源を活用した、エージェントセールスを実施しました。

平成27年度の主な実績（国内プロモーション）

- 大阪観光局と連携した広島地区での観光プロモーション（H27.7.2～7.3）
- JR西日本「旅ミルン（岡山）」観光PRイベント（H27.7.4～7.5）
- ツーリズムEXPOジャパン商談会（H.27.9.25～9.27）
- JR西日本 新幹線で関西へ行こう！ JR旅連京滋・大阪・奈良・兵庫支部合同博多商談会（H.27.10.26）
- JR西日本 列車で行こう関西へ！ JR旅連4支部合同北陸商談会及び観光キャラバン（H.27.11.12）
- JR西日本 九州新幹線で関西へ行こう！ 観光キャンペーン（H.28.2.19～2.21）
- JR西日本・大阪観光局連携企画 新幹線で大阪へGO！大阪フェア2016観光PRイベント（H.28.3.26）

(2) 堺観光周遊バス助成制度

旅行会社等への商品造成に向けたセールスにより、この制度を利用して市内を訪れる観光ビジター数は昨年度より増加しています。平成27年度もバスを借り上げて市内の観光施設を周遊する団体に対し、その動向調査と受入改善に向け一定の要件のもとで、バス1台につき、その借上費用の2分の1を限度に助成を行いました。

（市内での「宿泊」又は「日帰り」の別により上限金額を設定。）

【助成金対象ツアー件数】

	平成26年度	平成27年度	前年度比増減
助成件数	532件	489件	△43件(91.9%)
参加人数	16,212人	17,325人	1,113人(106.8%)
出発地別			
市内	1,098人(6.8%)	945人(5.4%)	△153人(86.0%)
市外	11,494人(70.9%)	15,102人(87.1%)	3,608人(131.3%)
海外	3,655人(24.0%)	944人(5.4%)	△2,711人(25.5%)

(内 白紙回答 334人)

【助成金対象外ツアー件数】

	平成26年度	平成27年度	前年度比増減
件数	464件	788件	324件(169.8%)
参加人数	12,830人	25,785人	12,955人(200.9%)
うち海外	1,404人(10.9%)	4,024人(15.6%)	2,620人(286.6%)

(3) インバウンド（訪日外国人観光客）誘致の推進

ＬＣＣの就航拡大や急速に進んだ円安に加え、日本政府が進めるビザ緩和政策等のインバウンド誘致政策により、外国人旅行客が増加傾向にあります。このような中、今年度は日本政府観光局（ＪＮＴＯ）や大阪観光局（ＯＣＴＢ）との広域連携を軸に「大阪観光局 合同商談会」「京阪神堺観光インバウンド商談会」等の誘客商談会参加に加え、「タッチ・ザ・ジャパン（台湾）」、「オール関西第2回台湾商談会（高雄・台中・台北）」、「ガルーダトラベルフェア（インドネシア）」等への現地プロモーションへも参加し、堺の観光魅力をアピールすると共に、各国の現地旅行会社へのセールス活動を実施しました。

(4) ファムトリップの実施

① 教育旅行誘客推進事業

堺市への宿泊及び観光客の増加を図るため、大阪観光局と連携し北陸・中国地区の旅行会社の教育旅行担当者等を招聘しました。

○実施日：平成28年 2月3日（水）～2月5日（金）

(5) 「堺 eco 観光」の推進

堺市・ＪＲ西日本、南海電鉄、阪堺電軌との連携による「堺 eco 観光」を引き続き推進し、堺市への集客拡大を図りました。

(6) 観光関連事業及び行事への参画（主な内容）

①「おいでよ堺21実行委員会」事業の参画

春季堺文化財特別公開

開催日：平成27年4月3日（金）～5日（日）

延べ来場者 3,479人

秋季堺文化財特別公開 一千利休の生まれた街 堺ー

開催日：平成27年11月13日（金）～11月15日（日）

平成27年11月20日（金）～11月23日（月・祝）

延べ来場者 6,731人

②堺大魚夜市への参画

開催日：平成27年7月31日（金）

来場者数 240,000人

魚セリに参加するとともに、ブースにおいて観光PRを行いました。

③ツーリズムEXPOジャパンへの参画

開催日：平成27年9月25日（金）～9月27日（日）

来場者数 173,602人

全国から来訪の旅行業界関係者、及び参加者に観光コンシェルジュと共に堺の魅力を発信しました。

(7) 各種PRツールによる情報提供等

①観光キャラクター「ザビエコくん」の活用

堺観光PRキャラクター「ザビエコくん」を、堺への誘客を図る重要な観光資源の一つとして位置付け、市内外のイベントへ積極的に参加をさせる事により堺への誘客促進と堺市の認知度向上に努めました。

<平成27年度の主なPR実績（市内外イベント抜粋）>

- ・ゆるキャラカーニバル（H27.5.5）
- ・東区民まつり（H27.5.17）
- ・泉州観光PR（H27.6.13）
- ・堺大魚夜市（H27.7.31）
- ・大分七夕まつり（H27.8.7～8）
- ・中区区民フェスタ（H27.8.22）
- ・第42回「堺まつり」（H27.10.17～18）
- ・堺刃物まつり（H28.2.13）
- ・泉ヶ丘グリーンフェスタ（H28.3.20）
- ・旅まつり名古屋（H28.3.19～20）

②観光PRツールの作成

イベント会場等でのPR活動の際に活用するため、「堺」の文字をあしらった団扇および堺市茶室伸庵の絵柄のポケットティッシュを制作しました。

(8)観光みやげ品の販売及び推奨等

協会が推奨する堺市優良観光みやげ品を堺東観光案内所で販売するとともに協会ホームページのデジタルブックの活用、イベントやプロモーション活動においても、積極的にパンフレットを配布することにより、市内外に推奨品をPRし、「堺観光周遊バス助成制度」と連携し、販売促進につながるように努めました。なお、平成27年3月に推奨を決定した「第24回堺市優良観光みやげ品」については、新たにパンフレット等を作成し、平成27年4月から推奨しております。

2. ビジター受入体制

(1)観光案内所の運営

堺東、堺駅及び大仙公園の各観光案内所において、観光客に対する観光案内や情報提供、みやげ品の販売、レンタサイクルの運営等を行いました。

また、上記3観光案内所が、平成25年12月に日本政府観光局による「外国人観光案内所」に認定され、より一層外国人観光客への対応の充実が図れるようになりました。このほか、案内所への誘客事業として、「堺ザビエコくんスタンプラリー」、「ミニいけばな教室」、「和菓子手作り教室」などを実施しました。

- ①堺駅観光案内所（南海線堺駅ビル1階、2階）
- ②堺東観光案内所（堺市役所前 博愛ビル1階）
- ③大仙公園観光案内所（大仙公園前レストハウス内）

【来所者数】

	平成26年度	平成27年度	前年度末比増減
堺東観光案内所	20,985人	19,484人	△1,501人
堺駅観光案内所	19,988人	21,366人	1,378人
大仙公園観光案内所	14,049人	15,880人	1,831人
合計	55,022人	56,730人	1,708人

(2)堺市役所高層館21階展望ロビーの活用

堺市役所高層館21階展望ロビーを堺市より賃借し、団体ツアー客の立ち寄り先として積極的な活用を行うとともに、堺観光ボランティア協会との連携による観光案内、業務委託による喫茶コーナーの運営を行いました。

また、市民の憩いの場として「21コンサート」や「堺アルテポルト黄金芸術祭2016」などの会場として利用していただき、集客に努めました。

【来場者数】

	平成26年度	平成27年度	前年度末比増減
21階展望ロビー	278,308人	281,944人	3,636人

(3) 観光レンタサイクルの運営

各観光案内所、自転車博物館サイクルセンター及び堺ホテル協会加盟各ホテル（堺市内のみ）において、観光レンタサイクルの貸出しを行いました。

（利用料金 300 円／1 日）

①平成 27 年度末現在配備台数 117 台

- ・堺東観光案内所、堺駅観光案内所 各 25 台
- ・大仙公園観光案内所 20 台
- ・自転車博物館サイクルセンター 12 台

【貸出件数】

	平成 26 年度	平成 27 年度	前年度末比増減
堺東観光案内所	2,387 件	1,960 件	△427 件
堺駅観光案内所	1,755 件	1,555 件	△200 件
大仙公園観光案内所	1,459 件	1,300 件	△159 件
自転車博物館サイクルセンター	161 件	143 件	△18 件
合計	5,762 件	4,958 件	△804 件

(4) 観光タクシー制度

市内観光がより有意義なものとなるように観光案内所での来訪者に対し、堺観光ボランティア協会、堺地区タクシー部会の協力を得ながら、観光タクシー制度の PR に努めました。

(5) 観光周遊バス「堺まち旅ループ」の運行

平成 27 年 3 月 1 日より堺観光の二大戦略拠点である大仙公園周辺エリア・旧市街地エリアへの来訪者の利便性・周遊性の向上を図るため、南海バスとの共同事業として土・日・祝日に 1 時間あたり 2 便、観光周遊バスの運行を開始しました。

【利用者数】

	平成 26 年度 (3 月のみ)	平成 27 年度
利用者数	673 人	11,287 人
運行日数	9 日	117 日

3. 情報発信の充実と強化

(1) 協会ホームページの充実（協会 HP アドレス <http://www.sakai-tcb.or.jp>）

27 年度も、引き続き、各地のイベントに参加し堺市の PR をしているザビエコくんの活動報告や、イベント情報の発信、また、平成 28 年 3 月より、トップページの改修を行い、当協会ホームページの訪問数を増やすことに努めました。

【閲覧実績】

	平成 27 年度計（4 月～3 月）	1 日平均	対前年度比
閲覧者数	842,734 人	2,309 人	3.0%
閲覧ページ数	2,371,382 頁	6,497 頁	△0.1%

(2) フィルムコミッション事業

各種メディアの活用及びロケーション撮影支援による情報発信

各種メディア・媒体に観光情報及びイベント情報、画像を提供し、効果的な情報発信ができるよう提案しました。また、「堺フィルムコミッション実行委員会」（堺市、堺商工会議所、堺観光コンベンション協会）に参画し、映画、テレビドラマ、情報番組等の制作支援を行ない、広く堺の都市魅力の向上と誘客促進に努めました。

【平成27年度の実績】

問合せ件数	75件（作品ベース）
ロケ実施	50件（作品ベース）
主な作品	映画「後妻業の女」（東宝） 映画「セトウツミ」（ブロードメディアスタジオ） ドラマ「虻蛄～疫病神シリーズ～」（スカパー！） ドラマ「彼女が恋した職人さん」（テレビ東京） お正月特番「ウルトラマンDASH」（日本テレビ） 「風雲！大歴史実験」（NHK BSプレミア） 「日本ほのぼの散歩」（BS11） 他

(3) 都市交流等促進事業

① 国内友好都市や政令指定都市との交流

- 第34回大分七夕まつり
 - ・開催日：平成27年8月7日（金）～8日（土）
 - ・場 所：大分市内
- 第45回種子島鉄砲まつり
 - ・開催日：平成27年8月23日（日）
 - ・場 所：種子島西之表市内

② 堺観光PRスタッフの活用

堺の観光PRを積極的に行い、より一層の堺の魅力発信と誘客促進に貢献していく堺観光PRスタッフ「堺観光コンシェルジュ」を、従来の都市交流や堺まつりが主体となった活動だけではなく、観光プロモーションをメインにした活動にも積極的に投入活用いたしました。

平成27年度の主な実績（主要市外イベント）

- JAFフェスティバル 大阪湾周遊クルージング（H27.5.3）
- JR西日本「旅ミルン（岡山）」（H27.7.4～7.5）
- 大分七夕まつり（H27.8.7～8.8）
- ツーリズムEXPOジャパン（H.27.9.25～9.27）
- ええもんうまいもんカーニバル（H.27.10.31～11.1）
- 堺フェア in イオンモール幕張新都心（H.27.11.14～11.15）
- JR西日本「九州新幹線で関西へいこう！観光キャンペーン」（H28.2.19～2.21）

(4) 観光・文化行事に対する支援（後援名義使用許可並びに協賛等）

① 後援（協力）名義使用許可（別紙 参照）

「NPO法人堺観光ボランティア協会創立20周年記念・さかい利晶の杜開館1周年特別公開講演会「茶道裏千家 前家元 千玄室大宗匠」を迎えて」をはじめ、計33件の行事等に後援名義の使用許可を行いました。

② 協賛（別紙 参照）

「上神谷のこおどり」をはじめ、計11件の行事等に対し、協賛を行いました。

(5) NPO法人堺観光ボランティア協会との連携

堺の物語観光の魅力度と満足度向上を目的に、NPO法人堺観光ボランティアガイドと連携し、ツアーバスへのガイド同乗やまち歩きツアーへの同行を推進、堺の観光案内を強化および、お客様の満足度の向上を図りました。

(6) 関係団体・機関等との連携強化

堺駅、堺東駅両駅長の協力を得て駅置きパンフレットラックへの各種チラシ配置を行った他、難波駅構内での「堺まつり」PRキャラバンも実施しました。

堺市、堺商工会議所、堺ホテル協会及び当協会で構成する「おいでよ堺21実行委員会」の各種事業への参画や各種団体との調整にも努めました。

またJR西日本が主催する岡山、及び九州エリアのイベントプロモーションに参加し、堺の認知度向上に努めました。

(7) その他観光宣伝事業

① 団体昼食メニュー

協会会員の協力のもと、団体バスツアー客用の昼食メニューを紹介したパンフレットを制作しました。

(8) 「茶の湯」文化の振興

来訪者の皆さまに「茶の湯」文化を体験していただくため、茶室「伸庵」の立礼席において呈茶事業を行いました。

また、庭園では国の登録有形文化財「黄梅庵」、国指定重要文化財「旧浄土寺九重塔」が無料見学できるなど、呈茶以外でも楽しんでいただくことができました。

なお、平成27年度の呈茶件数が減少しているのは、「さかい利晶の杜」開館による影響が大きいと考えられます。

【呈茶数】

	平成26年度	平成27年度	前年度末比増減
伸庵呈茶件数	10,950人	8,234人	△2,716人

① 広報宣伝活動

茶室のパンフレットを各種イベントや旅行会社へ配布し、PRを行いました。

また、利用促進と茶の湯文化の情報発信を図るため、旅行会社等がツアー立案の際に行程に取り入れられるよう積極的なプロモーション活動を行いました。

●堺まつり事業

<第42回「堺まつり」>

第42回の「堺まつり」は、昨年に引き続き大テーマを『1600年の〔堺遺産〕に出会うまつり』とし、年度テーマを『堺のほまれ 明日への契り』として10月17日・18日に開催しました。今回は、両日とも好天に恵まれ約35万人の皆様にご来場いただき、堺の歴史・文化をはじめとする堺のまちの魅力を多くの皆様に発信することができました。

(1) 開催日

平成27年10月17日（土）・18日（日）

(2) 後援（16機関、団体）

表千家・裏千家・武者小路千家・大阪府・堺市・堺市教育委員会・堺市自治連合協議会ほか

(3) 協力（5企業）

南海電気鉄道(株)・南海バス(株)・阪堺電気軌道(株)・泉北高速鉄道
西日本旅客鉄道(株)近畿統括本部

(4) 内容

① 大パレード／大小路筋シンボルロード

○10月18日（日）11:00～15:30

大パレードでは『1600年の〔堺遺産〕に出会うまつり』を、「古墳期」「中世」「近世」「近代」「現代」の時間軸で表現しました。古墳期では、「めざせ！！世界文化遺産登録PR隊」が登場。平成30年の世界文化遺産登録をめざす「百舌鳥・古市古墳群」をアピールしました。また、今回は、大分市から「豊後大友宗麟鉄砲隊」の参加に加え、友好都市の和歌山県田辺市からは蟻の熊野詣と言われる「平安衣装絵巻行列」が初登場いたしました。昨年に続き「堺少女歌劇団」や堺全7区から区民がパレードに参加し、各区のまちの歴史をより深く表現しました。

② なんばん市／ザビエル公園

○10月17日（土）10:00～20:00

18日（日）10:00～18:00

伝統産業である刃物、和菓子など地場産品即売市を行うほか、「堺グルメ」や友好姉妹都市、協賛企業も含め、約50ブースが出店（展）し、商人の街・堺の活気ある商いが繰り広げられました。また、今回は、内川河川敷を駐輪場とし、会場の安全確保にも努めました。

③ 利休のふるさと堺大茶会／南宗寺山内・大仙公園内

○10月17日（土）・18日（日）

《南宗寺会場／9：00～15：30 受付は15：00まで》

南宗寺（実相庵・客殿）、本源院、天慶院、海会寺

《大仙公園会場／10：00～15：30》

大仙公園孫太夫山古墳周辺、堺市茶室「伸庵」

利休ゆかりの南宗寺では、三千家（表千家、裏千家、武者小路千家）による本席、野点席を開催しました。大仙公園では堺市茶室「伸庵」で煎茶団体による煎茶席、市内の大学・幼稚園児による野点席を開催しました。

また、大仙公園会場においては、会場の雰囲気をもたせるために人力車の運行や和菓子の販売、いけばな無料体験を行いました。

④ 前夜祭

○10月17日（土）

- ・「前夜祭ステージ」17：30～20：00／堺市産業振興センター・イベントホール

北区長曾根町にある堺市産業振興センターで、堺市商店連合会との共催で「前夜祭」を実施しました。堺少女歌劇団をはじめ、仙台すずめ踊りや在日本大韓国民団大阪府堺支部のパフォーマンスのほか、お笑い芸人によるステージを行いました。また、東日本大震災で被災され、堺市に避難している被災者の方をご招待しました。

- ・「ふれあいコンサート」13：00～14：40／サンスクエア堺ホール
サンスクエア堺ホールにて、陸上自衛隊中部方面音楽隊による演奏会「ふれあいコンサート」を開催しました。

- ・「ふとん太鼓前夜祭」18：00～21：00／市役所前

今回は、開催場所を市役所前市民交流広場及び堺地方合同庁舎前市民交流広場で堺まつりふとん太鼓連合保存会による「ふとん太鼓前夜祭」が開催されました。

⑤ ステージと物販・飲食ブース／市役所前市民交流広場

○10月17日（土）・18日（日）10：00～17：00

市民交流のエリアとして、今回も堺全7区のPRブースを実施しました。

17日（土）は、親子で楽しめるよう、キッズダンスコンテストや、ゆるキャライベントを開催しました。また、18日（日）は、堺市商店連合会の協力による「堺商人まつり2015商店街グルメフェスタ」が行われ、堺全7区から味自慢の店舗が集まりました。ステージでは、地域で活動する団体のダンスや音楽演奏を実施しました。

<市庁舎>

○ポスター展、パネル展等

10月17日(土)・18日(日)

市庁舎本館前及び1Fエントランスホールでは、ライオンズクラブ国際協会による「国際平和ポスターコンテスト」が開催され、市庁舎高層館1Fロビーでは、堺市人権教育推進協議会による「平和と人権パネル展」が開催されました。

⑥ 市役所前道路(にぎわいゾーン)

10月18日(日) 11:00~15:00

堺市役所前道路を交通規制した広いスペースを活かし、マーチングバンドをはじめ一輪車のパフォーマンスや音楽演奏などを行ったほか、パレード参加者との記念撮影タイムを設け交流の場としてまつりを盛り上げました。

また、大パレード出発前にふとん太鼓の担ぎ合いを実施しました。

(5) PR等

① 堺まつり総合ガイド(発行数60,000部)

堺まつりの詳細や会場周辺の見どころなどをまとめたA4版の16ページの総合ガイドブックを作成し、南海本線・高野線、阪堺線、市内公共施設などに配布した。

② メディアによるPR

堺まつりの集客範囲を「関西圏全域」と捉え、テレビやラジオを通じた情報発信に努めました。

放送日・掲載日	媒体	報道機関名
7月13日(月)~	情報誌	角川マガジズ「関西秋ウォーカー」
9月1日(火)~	情報誌	広報さかい9月号
9月15日(火)~	WEB	EOネット「EOおでかけ」
9月18日(金)~	WEB	協同組合インフォメーションテクノロジー「じゃらん」「Yahoo!JAPAN」「JR西日本」「地球の歩き方」
10月1日(木)~	情報誌	広報さかい10月号
10月1日(木)	新聞	堺ジャーナル
10月11日(日)~	情報誌	東燃ゼネラル「フェニックス」
10月13日(火)	WEB	ウーマンライフ新聞社「ウーマンライフWeb版」
10月1日(木)	新聞	泉州日日新聞
10月1日(木)	メールマガジン	英文・中文ニューズレター10・11月号
10月17日(土)	テレビ	JCOM「おちやのこsaisai」

③ PRキャラバン

堺市全区はもとより市外からの集客増進を図るため、「ザビエコくん」や「堺観光コンシェルジュ」が7月下旬の堺大魚夜市をはじめとして、市内外のイベントや南海・京阪・阪急・地下鉄等の駅構内などでPRキャラバンを展開しました。

④ ポスター・バナー等の掲出

＜告知用ポスター＞

市内各自治会をはじめ、市関連施設、諸団体施設、南海電気鉄道、南海バス・阪堺電気軌道の主要駅及び車内等に掲示しました。

＜懸垂幕、横断幕＞

市庁舎及び各区役所において懸垂幕の掲出を、南海堺東駅前歩道橋において横断幕の掲出を行いました。

＜バナー及び提灯＞

パレードコースにおいてバナーの掲出を行うとともに、南海堺駅・堺東駅構内に「堺まつり」大提灯を設置しました。

⑤ 主な関連の行事

「堺商人まつり2015」「さかい利品の杜特別催し物」「第39回泉北大茶会」などの協賛・関連行事が開催されました。

(6) 来場者数

総来場者数：356,979人

会 場	17日(土)	18日(日)	合 計
大パレード		165,208人	165,208人
ステージと物販・飲食ブース	8,066人	21,690人	29,756人
にぎわいゾーン		71,539人	71,539人
なんばん市	29,226人	40,656人	69,882人
前夜祭(堺市産業振興センター)	529人		529人
前夜祭(ふとん太鼓)	5,907人		5,907人
利休のふるさと堺大茶会(南宗寺)	1,103人	1,153人	2,256人
利休のふるさと堺大茶会(大仙公園)	5,593人	5,952人	11,545人
自衛隊ふれあいコンサート	357人		357人
合 計	50,781人	306,198人	356,979人

●コンベンション事業

(1) コンベンション誘致事業

① 開催団体等への誘致プロモーション活動

堺ホテル協会等の関係団体・機関と連携・情報共有を強めながら、協会作成の「堺コンベンションガイド」および「コンベンション誘致提案書」を活用し、主催団体や学校団体等へのエクスカージョンや堺伝統物産販売を含めたプロモーションやセールス活動を行ないました。あわせて、スポーツ観光振興の普及と誘致プロモーションも継続して推進しました。

また、大阪府立大学を中心に堺市内および周辺の大学等における文化学術コンベンションの堺市誘致を継続して行い、先行セールスの成果も出ています。

(平成28年～29年実施の文化学術コンベンション先行契約：7件)

② コンベンション開催補助金制度の活用等

コンベンション開催経費の2分の1を上限として、一定の要件のもと市内延べ宿泊者数に応じた助成を行う「堺市コンベンション開催補助金制度」を活用し誘致活動を行いました。

【コンベンション開催補助金対象件数】

	平成26年度	平成27年度	前年度末比増減
開催件数	72件	62件	△10件
宿泊人員総数	31,878人	29,280人	△2,598人

※補助金対象以外で協会がサポートしたコンベンションは増加しています。

平成27年度：21件（平成26年度：7件）

※平成27年度の新規大型コンベンション：日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用動物昆虫学会大会合同大会（参加者1,014名）

(2) コンベンション支援事業

① 計画・準備段階での支援

会場や宿泊施設に関する資料の提供をはじめ、堺市コンベンション開催補助金制度の紹介などにより計画・準備段階での支援を行いました。特に宿泊施設の事前確保については、インバウンド客増加に対応すべく堺ホテル協会との連携を強め、ホテルの紹介・下見などのサポートを行いました。

② 開催中・開催後の支援

観光パンフレットやコンベンションバッグの提供をはじめ、アフターコンベンションの企画、手配などの開催中、開催後の支援を行いました。

特にアフターコンベンションについては、ユニークベニューとして「利休懐石と本格茶の湯体験」を新規造成し、「大阪MICEデスティネーション・ショーケース」にてコンベンション主催者等の関係者に体験してもらいました。

(3) 広報宣伝・調査研究

① 協会ホームページでの情報提供

コンベンション支援事業の概要、コンベンション開催状況等について情報発信を行いました。

② 関係団体との連携強化

日本政府観光局（JNTO）や日本コンGRESS・コンベンション・ビューロー（JCCB）等の関係機関と連携を強化し、情報交換を行いました。また、大阪観光局（OCTB）主催の「大阪MICEディスティネーション・ショーケース」に出展し堺市のPRを行うとともにコンベンション主催者との商談を実施しました。

③ 堺観光物産PR事業のスキームづくり

コンベンション参加者を観光物販に結び付ける試みとして、J-GREEN堺にて主に全国大会規模のスポーツコンベンションを対象に堺観光物産PRブースを出展する仕組みづくりを堺市観光部およびスポーツ部に提案しました。将来の事業化を念頭に、次年度においてはPRブースのモデル出店を年間数回試行する予定です。

●茶室管理事業

堺市茶室における管理運営受託

堺市が所有する茶室「黄梅庵」、「伸庵」の管理運営を受託しました。

Ⅲ 役員会等に関する事項

[理事会]

	日 時	場 所	議 事
第1回	平成27年 5月25日(月) 15時00分～ 15時50分	堺市北区長曾根 町183番地3 堺市産業振興 センター 4階 セミナー室2	第1号 役員候補者の選任の件 第2号 当協会事務局長の選任の件 第3号 平成26年度事業報告並びに収支決算の件 第4号 役員報酬の件 第5号 諸規程制定及び変更の承認の件 第6号 通常総会の開催日時及び議案の件
第2回	平成27年 6月24日(水)	書面評決	第7号 役員候補者の選任について
第3回	平成27年 6月26日(金) 16時55分～ 17時05分	堺市堺区戎島町 4-45-1 ホテル・アコーラリージ ェンシー堺 4階 ロイヤルホール2	第8号 役員(副会長)の選任について
第4回	平成27年 9月28日(月) 15時00分～ 16時00分	堺市堺区少林寺 町西1-1-1 ホテル サムルート堺 2階 洗洋の間	第9号 諸規程変更の承認について 第10号 当協会理事 阪田 茂氏(南海電気鉄道株)の 所属団体および関連団体との取引について 第11号 当協会理事 黒田 司郎氏(堺地区タクシー部 会)の所属団体および関連団体との取引につ いて 第12号 当協会理事 信田 圭造氏(堺刃物商工業協同 組合連合会)の所属団体および関連団体との 取引について 第13号 当協会理事 武田 正氏(堺自転車産業振興 会)の所属団体および関連団体との取引につ いて 第14号 当協会理事 森田 浩氏(株)JTB西日本 の所属団体および関連団体との取引について
第5回	平成28年 1月27日(水) 16時00分～ 16時50分	堺市堺区新町 5-13 ダイワロイネットホテル 堺東 1階 会議室	第15号 諸規程変更の承認について
第6回	平成28年 3月18日(金) 13時00分～ 14時30分	堺市堺区竜神橋 町1-1-20 シティホテルサンプラザ 2階 ラティウスホール	第16号 平成27年度補正予算(案)の承認について 第17号 平成28年度協会内組織名称の変更について 第18号 平成28年度事業計画(案)及び予算(案) 並びに資金調達及び設備投資の見込みの 承認について 第19号 諸規程制定及び変更の承認について

[総会]

	日 時	場 所	議 事
通 常	平成27年 6月26日(金) 16時00分～ 16時45分	堺市堺区戎島町 4-45-1 ホテル・アコーラリージ ェンシー堺 4階 ロイヤルホール2	第1号 役員選任について 第2号 平成26年度事業報告並びに収支決算につ いて 第3号 諸規程変更の承認について

IV 経営指標等の推移

(金額単位：千円)

事業年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	
① 主な財務指標						
当期収入合計	325,843	338,017	368,421	358,418	368,008	
当期支出合計	326,213	331,735	367,274	356,067	369,151	
当期収支差額	△370	5,734	1,147	2,351	△1,143	
次期繰越収支差額	5,894	11,628	12,775	15,126	13,983	
資産合計	75,437	79,117	83,748	73,576	79,241	
負債合計 (うち借入金)	43,950 (-)	43,277 (-)	47,949 (-)	36,437 (-)	43,523 (-)	
正味財産	31,487	35,840	35,800	37,139	35,718	
② 主な法人概要						
会 員 数 (人)	393	347	342	339	335	
役 員 数 (人)	30	29	28	25	24	
役員報酬総額	4,134	4,039	3,897	3,942	4,109	
職 員 数 (人)	19	22	21	19	22	
人件費総額	71,389	75,608	73,771	66,780	63,154	
③ 堺市との取引						
運営補助金収入	290,651	299,558	330,101	317,378	331,955	
受託収入	6,941	6,941	6,941	7,140	7,140	
その他	0	0	0	0	0	
合 計	297,592	306,499	337,042	324,518	339,095	
④ 事業別の状況						
堺まつり事業	事業支出額	106,991	108,115	126,625	131,469	131,422
	事業収入 (来場者数)	8,051 (69 万人)	11,613 (71 万人)	12,230 (41 万人)	14,966 (55 万人)	15,071 (35 万人)
	観光宣伝事業	事業支出額	183,824	206,791	222,307	205,486
観光宣伝事業	事業収入 (レンタル利用件数)	5,266 (6,138)	8,250 (6,056)	7,506 (5,876)	7,948 (5,813)	5,885 (4,958)
	コンベンション事業	事業支出額 (コンベンション宿泊者数) (支援コンベンション件数)	6,429 (36,399) (66)	6,527 (37,101) (71)	5,378 (35,441) (79)	6,397 (31,878) (72)
茶室管理事業	事業支出額		5,457	5,491	5,094	5,121
	事業収入 (茶室利用者数)		6,941 (12,546)	6,941 (11,779)	7,140 (11,402)	7,140 (10,950)
その他の事業	事業支出額	0	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0	0
管理費	支出額	15,292	4,845	6,380	6,883	5,481
その他	支出額	2,145	548	944	738	1,626
	収入額	309,686	310,291	341,744	328,364	339,912

(注) この事業報告書中の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てております。

茶室事業は平成24年度より、呈茶部門を観光宣伝事業に移し、管理業務は茶室管理事業として事業見直しを行っております。

※堺まつりの参加人員については平成27年度からカウント方法を変更しています。